

第44回九都県市合同防災訓練（兼令和5年度相模原市総合防災訓練） 実施結果について

関東大震災から100年の節目の日に、消防、警察、自衛隊及び在日米陸軍など、146機関・団体が参加し、例年より大規模に、本市を中央会場として、九都県市合同防災訓練を実施しました。また、当日は、岸田内閣総理大臣も訪れ、本村市長と共に訓練の様子を視察されました。

1 実施日時

令和5年9月1日（金）午前10時から午後0時15分まで
※防災フェア（展示・体験）は、午前9時から午後0時30分まで

2 実施場所

相模総合補給廠一部返還地（相模原市中央区内）
相模原スポーツ・レクリエーションパーク

3 参加機関等

参加機関 146機関・団体
参加者 約4,600人

4 訓練想定

令和5年9月1日（金）午前10時00分、相模原市直下を震源とするマグニチュード7クラスの地震が発生し、市内最大震度6強を観測した。市内では、がけ崩れ、建物倒壊、火災等が発生し、死傷者も出ている。また、鉄道、道路、電気、ガス、水道、通信等のライフラインにも被害が発生している。

5 訓練実施項目

- (1) さがみはら1分間行動訓練（その場に合った身の安全確保）
- (2) 市民による訓練
（初期消火訓練、救出訓練、応急救護訓練、小学生による訓練等）
- (3) 情報収集活動訓練
- (4) 緊急交通路確保・道路啓開訓練
- (5) 救出救助・消火訓練
- (6) 医療救護訓練
- (7) 航空機訓練
- (8) 救護所運営訓練

- (9) 現地合同調整所運営訓練
- (10) ライフライン復旧訓練
- (11) 救援物資輸送訓練
- (12) システム通信訓練
- (13) 防災フェア（展示・体験）

6 本村市長講評（要旨）

関東大震災から100年の節目の日に、市民の皆様をはじめ、自治会、消防、警察、自衛隊及び在日米陸軍など、多くの皆様に御参加いただき、「自助」、「共助」、「公助」の観点を踏まえ、72万人市民「誰一人取り残さない」ための訓練を実施できたことを感謝申し上げます。

これからも市民の皆様と関係機関の皆様にお力添えいただき、「誰一人取り残さない」という覚悟を持って、安全・安心なまちづくりに取り組んでまいります。

7 訓練の様子



土砂災害・倒壊建物からの救出救助活動



岸田内閣総理大臣による訓練視察



救出救助・消火訓練（一斉放水）



閉会式（市長講評）

問合せ先

危機管理局 緊急対策課

直通電話 042-707-7044